

# 市民意見提出手続き制度(パブリックコメント)の検討結果を報告します

「障害者基本計画(案)」「地域福祉計画(案)」 「(仮称)日本一安全な西東京市にする条例案」  
「緑の基本計画(素案)」「健康づくり推進プラン(案)」

## 障害者基本計画(案)

実施時期 平成15年12月15日～平成16年1月9日  
意見数・人数 56件・18人  
障害福祉課(☎内線2343)



市民の意見(要約)	市の検討結果
早期に実施計画に着手。実現可能な事業は前倒しで実施を	実現可能な事業に関しては、できるだけ早期に実施をしたいと考えています。障害者就労援助事業等、一部事業については前倒しで実施し、今後も事業充実の方向で進めます。
養護学校の児童生徒数のデータがない(不足している)が「地域で暮らす」ためには、市外の養護学校に通う児童・生徒も施策の対象とすべき	養護学校に通っている児童・生徒数は、今後10年間の養護学校卒業を含めて人数の把握をしています。今後も、市外の学校に通っている方の動向に努めます。
女性の生活寮の設置	市内には現在、知的障害者の生活寮が3か所、精神障害者のグループホームが1か所あります。今後については民間法人の参入を支援し、公営住宅や民間住宅を活用し生活寮の整備を進めます。
施設事業運営は、社会福祉協議会まかせでなく民営化を。行政はその支援の実施を	福祉施設における事業運営については、効率的かつサービスの向上に向け、民間法人等の参入を含め検討していきます。
介護保険対象者の介護保険サービスへの円滑な移行	現在、障害福祉課と介護保険課との連携および事業者との調整を踏まえながら実施しています。今後とも同様に円滑な移行ができるように進めていきます。
市内鉄道駅のバリアフリー化の推進	バリアフリー化についてはすべての施策に必要な視点となっています。 現在、東伏見駅、田無駅、保谷駅(一部整備)の各駅が整備されています。今後もエレベーター、エスカレーター、自由通路、障害者対応型トイレの整備などを計画的に進めています。
福祉(バリアフリー)マップの作成	障害者や高齢者等がまちに出る際に役立つ、施設等のバリアフリー情報をまとめたマップ(バリアフリーマップ)の作成を、市民と一緒に進めます。

## 地域福祉計画(案)

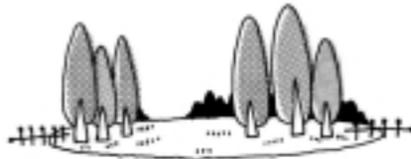
実施時期 平成15年11月1日～28日  
意見数・人数 5件・1人  
保健福祉総合調整課(☎内線2313)



市民の意見(要約)	市の検討結果
計画の内容に多くの人が関心を持つこと	計画策定後、市報、市ホームページおよび情報公開コーナーにおいて、計画の内容を積極的に公表していきます。また、市の各種イベント等で、積極的に周知を図っていきます。
安心・安全なまちづくりの早急な実行	生活安全のまち市民懇談会の提言をもとに、(仮称)日本一安全な西東京市にする条例を制定し、ひったくりや空き巣などの犯罪被害にあわないよう、安心、安全なまちづくりを進めます。
老若男女が交流し合える機会	学校や保育園、児童館、高齢者福祉施設、公民館等において世代間交流の充実を図るとともに、幼児期から障害児(者)と交流する機会を多く持たせるなど、地域でともに育つ環境づくりを進めていきます。
社会的弱者を一人でもなくすことを最終目標とした福祉の充実	見守りが必要な高齢者、支えあいが必要な障害者や子育て家庭などを地域で支援していくため、地域の支えあいネットワークの形成を進めます。
困っている人や緊急の場合に、24時間年中無休で即対応できる施設の設置	現在、在宅介護支援センターでは、要介護高齢者等の緊急事態に備え、24時間365日対応できる体制が確立されており、今後在宅介護支援センターを中心としたネットワーク化を図ることによって、より一層サービスの充実を図っていきます。また、緊急通報システム等を一人暮らしの高齢者や重度障害者に貸与するなど、緊急時に対応できる体制も整備しています。

## 緑の基本計画(素案)

実施時期 平成15年12月1日～26日  
意見数・人数 121件・101人  
公園緑地課(☎内線1425)



市民の意見(要約)	市の検討結果
東大農場の移転問題	東大農場は、市内最大規模の緑地をもつ空間であり、環境保全・防災面からも重要な空間であるため、みどりの将来像の中で、緑のシンボル拠点として位置付けています。みどりの機能からみたまちづくり方針の中では、東大農場やその周辺の緑地機能に着目してその保全に努める旨を記述しており、関係機関等との調整を図りながら、市の方針を検討していきます。
都営住宅跡地の活用	みどりのまちづくり施策の方向の中で、都営住宅の跡地など、相当規模の土地の利用転換が行われた土地、または行われる土地については、可能な限り用地を買い取り、公園・緑地の新規整備を図りたい旨を記述しています。
緑地の保全・創出	西東京しみどりの保護と育成に関する条例に基づき、保存樹等の保全を図るため補助金を交付しており、今後も引き続き実施するなど、民有地のみどりの保全策の充実を検討していきます。 西東京しみどりの保護と育成に関する条例に基づき、一定の規模以上の宅地開発やマンション建設事業に対し緑化指導を行っています。公園・緑地の整備、緑地の保全、緑地の推進など、緑の基本計画における施策の実現に向けて、国や都の制度を積極的に活用していきたいと考えています。
市民参加による公園計画・管理	みどりのまちづくりの施策の方向の中で、公園・緑地の整備促進として個性ある公園・緑地の新設に努めることを記述しており、整備にあたっては、極力計画段階からの市民参加を進め、地域の声を反映させたいと考えています。 現在、市立公園管理協力会員(市民ボランティア)を市報で募集し公園管理についてご協力をいただいています。今後も緑の保全や公園管理などへの市民参加の機会拡大の推進に努めます。
公園整備・適正配置	財政的な制約もありますが、現在特に公園の少ない所を優先的に新規整備の推進に努めます。

## (仮称)日本一安全な西東京市にする条例案

実施時期 平成15年10月1日～31日  
意見数・人数 21件・5人  
生活文化課(☎内線1425)



### 条例案について

市民の意見(要約)	市の検討結果
児童・青少年・環境美化は除いた方が簡明	本条例では規定しない方向で検討しています。
責務の明文化	市・市民・関係団体の役割や責務を明記します。
警察との協力体制の強化 民間警備会社との協力を検討してはどうか	市民、市、警察などの関係機関、事業者等が相互に連携に努めることを基本方針とします。

### 具体策について

市民の意見(要約)	市の検討結果
街中に防犯情報掲示板を設置し、犯罪発生情報を掲示してはどうか	今後の防犯施策に反映するよう検討します。
市民、警察OB等による防犯安全パトロールの実施	
健康体操に小中学生を参加	
西東京市に生活安全110番	
環境美化による犯罪の低下	
地域放送の利用	
市内でのあいさつ 講演会等の啓発事業の実施	

## 健康づくり推進プラン(案)

実施時期 平成15年11月1日～28日  
意見数・人数 意見の提出はありませんでした。  
健康推進課(☎内線2361)

